

県民意見の反映状況について

宮城県

平成26年度に行った政策評価及び施策評価において、提出のあった意見の概要及びその反映状況は、以下のとおりです。

記

- 1 意見募集期間  
平成26年5月26日（月）～平成26年6月25日（水） [30日間]
- 2 意見提出件数  
2件
- 3 意見整理の考え方  
—

4 提出された意見の概要及び反映状況

	分野	政策・施策名	意見の概要	評価結果	意見の反映状況
1		政策評価・施策評価以外に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・政府は指定廃棄物の処理に関して最終処分場の候補地の三市町長に同意を求めているが、原子力政策の不安材料となっている。女川原子力発電所の再稼働が問題となっているが、放射能が国民の健康に与える影響など分からない点が多い。</li> <li>・農家は、TPPの交渉結果に注目している。結果によっては農業は大きく変わり、様々な問題が出てくるだろう。</li> <li>・現在は縦割り行政で国民の意見が十分反映されない場合があるので、職員も多くの人と接し、意見を役立ててほしい。</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当部局に意見を送付し、今後の業務の参考とさせていただきます。</li> <li>（担当部局：環境生活部，農林水産部）</li> </ul>
2			<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定廃棄物の最終処分場の候補地の一つに県下でも指折りの大自然を有する栗駒地方が挙げられているが、震災で更地になった石巻沿岸部に建設してはどうか。壊れることの悲しさを震災で知ったからこそ、人の手で大自然を壊すことになるのがとても辛い。</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当部局に意見を送付し、今後の業務の参考とさせていただきます。</li> <li>（担当部局：環境生活部）</li> </ul>